

益田市の社協だより

Vol.262  
2021年11月号

# はあてい

Hearty

 この広報誌には、赤い羽根共同募金の配分金が使われています。

令和3年度 **赤い羽根共同募金運動** が始まりました！



## 益田市社会福祉協議会

本所 〒698-0036 益田市須子町3-1 TEL: 22-7256 FAX: 23-4177  
美都支所 TEL: 52-2392 FAX: 52-2716 / 匹見支所 TEL: 56-0374 FAX: 56-0387

# 歳末たすけあい募金運動にご協力ください

「歳末たすけあい募金運動」は、地域で安心して暮らすことができるように、共同募金運動の一環として、地域住民やボランティア等の協力のもと、毎年12月1日～31日の期間で実施されています。

寄せられた浄財は、寝たきりの高齢者や在宅心身障がい児のおられる世帯等、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう「歳末見舞金」として、地区社協や民生委員の協力のもとお渡ししております。

今年も皆さまのあたたかいご支援ご協力をお願いいたします。



歳 末 た す け あ い バ ザ ー

期間 11月16日(火)～12月15日(水)

場所 益田市総合福祉センター ロビー

～お願い～

ご家庭で眠っている品物（未使用品）のご提供・ご協力をお願いします。  
詳しくは益田市社会福祉協議会（TEL:22-7256）までお問合せください。



## 赤い羽根共同募金が始まりました

10月1日、今年も感染症対策をきちんと講じた上で、街頭募金を行いました。  
ご出勤や買い物でお忙しい中、ご協力をいただいた皆様には改めて感謝を申し上げます。

皆様からいただいた浄財は、コロナ禍の中でも工夫をしながら様々な地域のための活動を行っている団体などにも役立てられています。

赤い羽根募金のつかいみちにつきましては、ぜひ赤い羽根データベース「はねっと」をご覧ください。



募金活動にご協力いただいた皆さまやお店の方々、本当にありがとうございました。

令和3年度 福祉公開講座

11.29 (月) 13:30~15:00

# 「ゲートキーパーを知っていますか？」

## ～ひとりじゃないよ と伝えよう～

6月に予定していた福祉公開講座「ゲートキーパーを知っていますか？～ひとりじゃないよと伝えよう～」は新型コロナウイルス感染症拡大により中止としていましたが、改めて11月に開催することにいたしました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、生活が不安定になったり、外出制限などを受けてメンタルの不調を感じる方もいるかもしれません。

そのひとの悩みに気づき、寄り添い、必要な支援につなげていくことがゲートキーパーの役割です。ぜひこの機会にゲートキーパーについて学んでみませんか。

【日 時】令和3年11月29日(月) 13:30~15:00

【場 所】益田市総合福祉センター(須子町3-1)

【定 員】25名

【参加費】無料

【申込方法】電話にてお申込みください

&lt;連絡先&gt;

益田市社会福祉協議会 TEL: 22-7256

担当 横田(よこた)・早内(はやうち)まで

「かなしい」「苦しい」って  
言ってもいいんだね。



※ 新型コロナウイルス感染症に十分配慮し、開催しますが、状況によっては中止となる場合があります。

### 善意の輪 (令和3年8月1日~令和3年8月31日)

敬称略

ご寄附ありがとうございます。地域福祉活動事業費や、福祉基金積立の原資として、大切に活用させていただきます。

【香典返し】			
(故) 中島 房子	小浜町	金一封	
(故) 原田トモエ	七尾町	金一封	
児玉 照美	戸田町	金一封	
(故) 柳原 宏之	向横田町	金一封	
(故) 宮藤ソノ子	高津五丁目	金一封	

【香典返し】			
(故) 村上 量彦	隅村町	金一封	
(故) 宮藤 祥二	高津町	金一封	
(故) 吉岡 兼道	遠田町	金一封	
(故) 寺井 武	美都町都茂	金一封	

まんしん生活支援センター

## ふれあい福祉相談のご案内

11・12月

相 談	開 催 日	時 間
無料法律相談	11月12日(金) / 12月10日(金)	13:00~15:00
ふれあい福祉相談	11月12日(金) / 12月10日(金)	10:00~15:00
老人ひとり親相談	11月12日・26日(金) / 12月10日・24日(金)	10:00~15:00

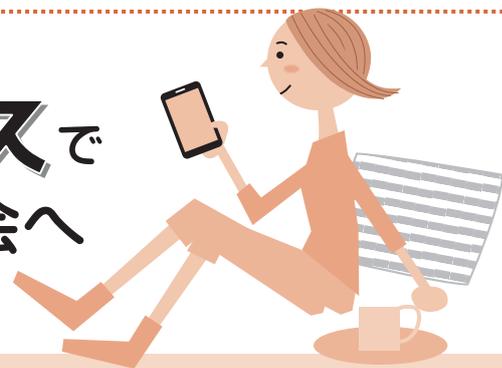
どんなことでも、まずはご相談ください。  
いっしょに考え、解決へのお手伝いをいたします。

お問合せ  
ご予約

あんしん生活支援センター(益田市社会福祉協議会)

フリーダイヤル: 0120-062-301 / TEL: 22-7256 / FAX: 23-4177 (月~金 8:30~17:30)

# 電話リレーサービスで もっとつながる社会へ



電話リレーサービスとは、聴覚障がい者、難聴者、発話困難者の方たちときこえる方（聴覚障がい者等以外の方）との会話を、通訳オペレーターが「手話」または「文字」と「音声」を通訳することにより、電話でつながることができるサービスです。

利用は24時間・365日可能で、どちらからでも利用でき、また緊急通報機関への連絡もできます。

きこえない人もきこえる人も、いつでも電話で気軽に連絡を取り合うことができる、電話リレーサービスは、令和3年7月1日からサービスが開始されました。公共インフラとしての電話リレーサービスを使って、もっとコミュニケーションの輪が広がるといいですね。

電話リレーサービス提供機関

(一財)日本財団電話リレーサービス (<https://nftrs.or.jp/>)

## 電話リレーサービスのしくみ



## 電話を いつでも どこでも 自分の都合でかけられるということ

聞こえる人たちにとっては当たり前のこと、でも聴覚障がいの方たちは、これまでちょっとした用事があっても、相手に電話で連絡することが困難でした。

出先で仕事の関係者に連絡をしたい、保育園のお迎えが少し遅れそう、お店があいてるか確認をしたい…電話をかければ1分もしないで終わる連絡が、聞こえない・聞こえにくい人たちは気軽にできなかったのです。

聞こえる人も、聴覚障がいの人に連絡をするときは、FAXかSNSを利用されることが多かったのではないのでしょうか。この電話リレーサービスは聞こえる人から電話をかけることができます。ちょっとした確認事項や、急いで伝えたいことなどの他、気軽なお喋りのために利用することもできます。

「電話リレーサービス」というインフラがあることを知って、どんどん利用してみてください。誰もがみな、電話という便利な道具を自分の好きな時に使えること、それが当たり前の社会になるには、私たちがこういったサービスを知っていることも必要なのです。



# ますだボランティア情報 No.52

<種>ゴミステーションのペンキ塗り



<安田>津田海岸のゴミ拾い



## 東陽中学校

夏休み

## 地域ボランティア



<鎌手>鎌手公民館の清掃・草取り



<北仙道>北仙道公民館の清掃

東陽中学校では、夏休みを利用して、安田・鎌手・北仙道・種地区それぞれの地域でボランティア活動を行いました。暑い中、新型コロナウイルス感染防止対策もきちんと行いながらの活動は大変だったと思いますが、生徒さんたちは皆熱心に取り組んでおられました。

こうした活動を通して、学生の皆さんと地域の人たちの結びつきが益々深まっていくのだと感じます。

元気な  
サロン情報

## 秋晴れのバルーンアート / いなほ会

(益田地区)

9月19日(日)秋晴れの日、益田地区「いきいき・ふれあいサロン いなほ会」のバルーンアートイベントに参加させていただきました。サロン代表 塩満さんと一緒に体操を始め、バルーンアートスタート。『バルーンショップ ブルースカイ』店長 竹下さんに刀とネズミと花束の作り方を教えていただき、参加者の皆さん、恐る恐る膨らまして、結んで、ねじって、割れて。(笑)

参加者さん、周りの方々と教え合って、笑い声が良く飛び交う集いの場となりました。

ますだ交流館の庭には、色づき始めた大きな木がそびえています。地域の真ん中に小さな集いの場があり、コロナで人と会うことに制限はあっても、集うことを大切にしているサロンの方々の笑顔に元気を頂きました。

(中部圏域生活支援コーディネーター：中井)



## 「匹見カーニバル2021」地域で応援

(匹見地区)

9月11日(土)、小中同一校舎の学校運営がはじまったことを契機にネーミングを一新した保育所・小学校・中学校合同運動会が、昨年同様、新型コロナウイルス感染防止のため観覧を縮小して開催されました。

「自然と笑える みんなと笑える 匹見カーニバル」をテーマに、生徒会・児童会が工夫をこらしたパフォーマンス。お兄さん、お姉さんが優しく手をつないで、嬉しそうに走る園児は微笑ましい限りです。

そして、サプライズ企画。有志が描く勢いのある匹見溪流のヤマメに、町内デイサービス利用者さんたちが心を込めた折り紙で飾ったデコレーションが披露されました。

保育所18人、小学生11人、中学校8人、総勢37人の匹見っ子たちは、地域からの温かい応援に、笑顔で応えてくれました。



(匹見支所 石田)

発行: 社会福祉法人 益田市社会福祉協議会  
編集: 益田市社会福祉協議会広報運営委員会

〒698-0036 益田市須子町3-1  
TEL: 0856-22-7256 FAX: 0856-23-4177  
社協e-mail: masuda\_h@masuda-shakyou.or.jp

「はあ〜てい」は英語で「心の温かい」、「真心のこもった」という意味をもつ「Hearty」の読みを日本語表記したものです。

社協ホームページ

益田市社協

検索